

空知南組組報

KUNAN



郁春山 真法寺 (寺院紹介はP6)

この道より

我を生かす道なり

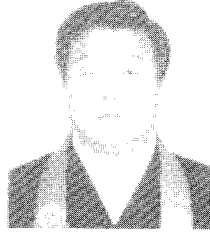
この道を歩く

(武者小路 実篤)



「基幹運動推進について」

空知南組相談員・藤堂 征彦



ンとし、平成二年度、組相談員に就任以来、組の基幹運動を推進して参りました。

各部門別に見ましても、それぞれに、活動計画を着実に実施出来ている活動報告を受け大変心強く感じております。今さら苦言を呈することは有りません。

では、何も無いのかと申しますと、着実に実施出来ていることがイコールマンネリ化に成っていないのか(?)と申しますのは、活動報告内容が例年通りの部門が見られることです。定期組会の席上にも申しましたが、昨年の活動報告の中で「仏青部」「日校部」

教区における基幹運動のとりえは、「基幹運動とは、念仏を喜び信心の行者として、かけがえのない(私)の(いのち)の尊さにめざめ、私と教団の体質を改め、僧侶・門信徒全員が聞法し全員が伝道し、社会生活の中で直面するさまざまな課題を主体的に受け止め、同時に、如來に願われているあらゆる(いのち)の尊さにめざめ、信心に開かれた社会をめざす運動であります。」と定義づけています。

「ともに法を聞き、ともに法を語ろう」を空知南組研修スローガ

わってまいります。

教区基幹運動推進の定義から考えますと、空知南組全寺院全門信徒が参加することが目的であり、現在、特定の人達が部門を兼任しているのが現状です。活性化の為に、大勢の皆様の智慧が必要で、よろしく御配慮の程お願い申し上げます。

空知南組は、他組と比較して連絡協議会組織が充実していますので、先輩の御苦労が伝わってきますが、それで満足するのではなく一層内容を充実するべく努力を続けたい所存です。

最後になりましたが、四月三十日「定期組会」が終了し基幹運動推進委員会の予算が決定致しました。御多忙の中、空知南組運動推進の為頑張ってください。

合 掌

言葉のプレゼント

表紙のことばより

我々の生き抜く人生の道程は、決して平坦ではない。『生死一如』悲しみ、苦しみ、痛み、悩み・・・。末通ってこの私を支えきつてくれるものは、何一つとして無い。何もかも当てにならぬと知らされた時、苦が生じ悩みが生じる。苦悩には絶望の涙がつきものである。その涙あればこそ願いが、「汝救わずば」とちあがって下さった、阿弥陀如來の誓願である。

本願に出会ってこそ、苦があって苦が越えられ、流転の中にあつて退転することのない道が知らされるのである。

『求道』―我等を生かしめる道を求めるところに『聞法』の生活がある。その道こそが、「我を生かす道」であろう。

日本とイギリスの 文化の違いについて

奈井江中学校英語助手 アン・アートキンソン



日本とイギリスの文化の違いは手短かに話をするのはとても難しい。しかし明らかな違いがあります。はしの使い方、又微妙な違いが日本に住んでわかりました。日本では仲間の中の自分であると言う事。日本人はグループの中でそれを確認する性質を持っている。それに対してイギリス人は、人に対してはつきりと自分の考えを言う。この事で日本とイギリスの考えの違いを説明できる。もう一つの違いは、私は友達と話をした。彼女は私の話を聞いていつも「ハイ、ハイ」と言う。私は彼女が「ハイ、

ハイ。」と言うから、全部理解したと思った。だから私が「わかりましたか、理解しましたか。」とたずねると、彼女はわかりませんと言う。日本人は大変上品で自分の考えと合わなくとも、相手が間違っているとしても、その事を批判したり悪く言ったりしない。争いをさける。これに対してイギリス人は意見が合わないとすぐに「ちょっと待って下さい。わかりません。私は反対に思う。」と言う。この事はイギリスの文化は自分の考えを小さい時から言うように育てられているからである。しかし日本ではこの事は不作法であり、失礼な事であるらしい。

最後に男と女の役割について、日本では男と女の役割がいつも違う。はつきりしている。女の人は家で掃除、洗濯、育児。その時男の人は家族の為に一生懸命会社で働く。私は思う。日本の男の人は会社が一番で家族は二番目である。日本のお父さんは子供と一緒に遊ぶ時間が少ない。これにはビックリ。会社でも男と女の仕事がとももはつきりしている。今日も女の子の仕事は電話の取次ぎ、お茶を入れる事。イギリスでは男の看護夫さんが大勢いる。又夫婦が家で一緒に仕事をやる。食事を一緒に作る事など珍しい事ではない。イギリスでは家族が一番、会社は二番である。又、女の人でも会社で仕事の出来る人は、どんどん出世していく。以上日本とイギリスの文化の微妙な違いをお互いに理解する事は中々難しい。私はその文化のどちらが良いか悪いかかわらない。しかし私達は人種が違っていてもお互いに心を開いて違う文化を学ぶ事、その事が大切であると思う。

おくやみ

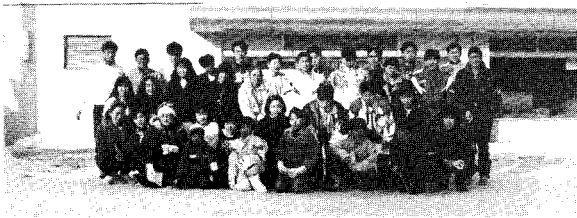
正滝寺前坊守を偲んで

去る二月二十七日、正滝寺前坊守久保田富美様が七十八才を一期として浄土にお還りになられました。習慣も環境も異なる寺院に嫁がれて、いろいろ御苦労があったことと思いますが、磊落な前住職の陰にひっそりと佇みながら、寺院を守り、お子さんを育て上げ、門徒教化に勤しんでおられたお姿を懐かしく偲んでおります。お浄土からにっこりと微笑みかけるあの笑顔が、今も彷彿と浮かびます。

法名 崇正院釋尼妙敬



北の輝ターミナル



☆☆青少年部合同スキー研修会☆☆↑

Ski in FURANO!!

2月29日～3月1日、35名の参加者のもと標記研修会が開催されました。次年度へのステップとなるべく、色々と内容を検討したつもりでしたが、参加者の反応はどうでありましたか？反省する部分も含め、今年度も新しい企画をどんどん進めるつもりです。

☆☆6年生の集い☆☆⇒

3月28日長沼誓報寺に於いて、組日校連盟主催による『6年生の集い』を一泊二日の日程で開催いたしました。ジュニア仏青への移行に向けて3単位13名の6年生が参加し、ビデオ“ルリ王子の怒り”鑑賞・重誓偈の写経・法話等、大変有意義な研修でした。



☆☆日校研修会☆☆⇒

4月3日 日校研修会が、札幌別院を会場に催された。午前中は仏参、別院清掃奉仕。午後からは連協教師達の演ずる影絵『光かやく』を鑑賞した。参加者80名。

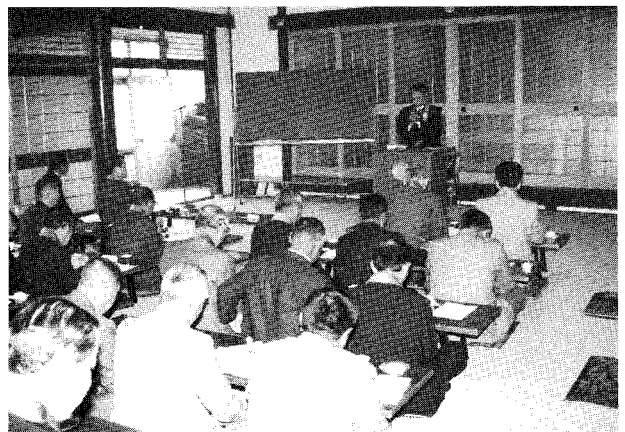


☆☆仏教壮年会連絡協議会総会☆☆⇩

空知南組仏仕連協総会が、4月4日妙華寺において開催されました。席上、役員改選にあたり、新会長に中井愷氏（唯専寺）が選ばれました。引き続き、小滝教務所長を講師に迎えて仏仕研修会が行われました。

☆☆定期組会☆☆↓

4月30日岩見沢ホテルサンプラザに於いて、30名の出席（僧侶23名、門徒代表7名）のもと定期組会が開催されました。提案議題として朝信寺組内費計上の削除、役員手当ての増額、予備費削減の件等が審議可決されました。



知っ得コーナー

法要座配ボード

法要に関する出勤法中の座配案内には、各寺院の皆様が工夫をされていることと思います。私も何か良い方法はないかと思いついて試案を重ねましたところ、ようやく現在の形に落ちついた訳であります。

工夫をした点は、

①紙に寺院名を書いただけでは、持ち歩いた場合動いてしまい座配がずれるので、寺院名のカードにマグネットボードを使用した。

②当然、各寺院名を置く台は磁石のつく鉄製の板でなくてはなりません。(ちなみに、当寺では一辺二〇センチのお盆を使っています。在庫有り)

①各寺院名をワンプロ等で印字をする。この時に市販の透明シールに印字をするとマグネットボードに簡単に貼れる。

②市販のマグネットボードを寺

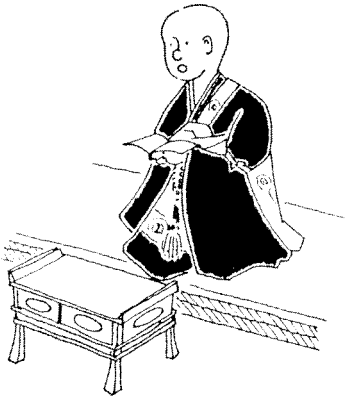
院名を貼れる大きさに切り取る。

③鉄製の台に貼る台紙を作る。

(内陣の見取り図。祖師前・御代前・余間等を書き入れ寺院ボードが貼れるサイズにする。)

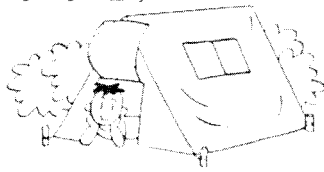
④後は、鉄製代に台紙を貼り、その上に座配順に寺院ボードを並べる。磁石なのでずれないので、持ち運びが便利です。ちなみに、制作費は二千円程度です。お盆は当寺に有りませのでお譲りします。

(本覚寺副住職)



◆日校1泊研修会

と き 7月11日(土)～12日(日)
 ところ 砂川少年自然の家
 会 費 ￥1,500程度 未定
 対 象 小・中学生
 内 容 ナイトハイキング・ゲーム等



◇YBAキャンプ

〈テーマ〉地球も呼吸しています
 地球を壊すのは誰?守るのは誰?
 6月27日(土)～28日(日)
 ところ 穂別キャンプ場 真光寺(穂別町)
 対 象 中学生・高校生・一般青年
 参加費 1名 2,000円
 集 合 27日 14:30 志文町 静雲寺
 宿 泊 バンガローを使用しますので、雨天でも心配ありません。
 《持ち物》おにぎり(夕食用)・軍手(作業用)・洗面道具・懐中電灯・念珠・聖典・薬(虫よけ、胃薬等)・筆記用具・保険証のコピー(念のためにご用意下さい)

◇組総代研修会

と き 6月30日(火)
 午前10時30分～午後3時まで
 ところ 奈井江町 西本寺
 会 費 無 料
 対 象 組内寺院の総代2名以上
 講 師 小滝了信(教務所所長)
 持参品 聖典・念珠・門徒式章・筆記用具
 講 題 「お寺を活性化し 人々の悩みに応える活動を展開しよう」

◆第2回 青僧協ソフトボール大会

と き 7月8日(水) 午後1時より
 ところ 三笠市 ちびっこ広場

備 考

全道各地の強者が参加します。
 空南会でも1チームを作ろうと思っております。
 OBの参加も熱烈歓迎!豪華商品も多数用意しております。
 汗と疲れは二次会の健康ランドでさらりとながします。
 さあ古いユニホームを出して、お腹をへこませ、あなたも是非参加しましょう。

ちよっといひ話し

◆平間良子氏（西願寺衆徒）が昨年10月1日付で布教使に任命されました。

★長沼警報寺若坊守がロータリークラブに入会。会計を担当しているそうです。

♫上幌向隆王寺では2月20日待望の赤ちゃん誕生。男の子で慶法（よしのり）ちゃんと命名されました。なんと8年振りの快挙。若さんの目尻が一段と下がりました。

▼こちらも久々の快挙。南幌の妙華寺でののはなし。4月26日2人目の赤ちゃん誕生。女の子であゆみちゃんと命名。院内での女児誕生は65年ぶりだそうです。

★夕張万行寺の若院、坪井宏之氏が帰院致しました。バリバリ活躍して下さい。

○奈井江西本寺の仏教壮年会『一隅を照らす会』が発足20周年を迎えました。11月15日に記念式典が挙行されます。今後益々のご発展を念じます。

『寺院紹介』

郁春山 真法寺

●富山県婦負郡中町田屋、教専寺衆徒、杉原西順は布教の為渡道。

●明治二十二年三月幾春別の開教に着手。

●明治二十五年一月国鉄駅前西側に説教所開設。

●明治四十一年寺号公称、同八月本堂、庫裏を現在地に落成。

●大正七年梵鐘を鑄造し、鐘樓堂を建立。

●昭和三年庫裏改築、本堂増築客殿新築。

●昭和十九年二世住職順忍師継職。

●昭和二十六年四月三世住職隆演師逝去。

●昭和三十八年九月本堂改築。落成慶讃法要。

●昭和五十年十月納骨堂落成慶讃法要。

●昭和五十一年三月第四世住職教證継職。

●昭和五十二年御宮殿洗濯、巻障子張り替え。

●昭和五十七年十月大広間、客殿落成慶讃法要。

●昭和六十年第五世住職白苑継職。

●昭和六十一年鐘樓堂落成慶讃法要。

●平成四年開教百年記念内陣格天井改装、十月法要予定。



町の味覚は手作りソバの「更科」。昔ながらの店のたたずまいが郷愁をさそいます。近くには桂沢湖、梅園、博物館等があり、美しい自然に囲まれています。

また、一昨年より帰院した唯子さんは、法務を手伝う傍ら、組の青少年部に在籍、活躍していただいております。特に組の若手僧侶たちと昨年から始めた影絵では主役をつとめ、抜群の演技力で、見事に大役をはたしました。

只今独身。人気急上昇中。今後ますますのご活躍を期待しております。



◇仏青のスキー研修会に参加したのをご縁に、アンさんに日本とイギリスの文化の違いを書いていたいただきました。端的に指摘された相違点に思わずウーンと唸った事です。特に男性諸氏には耳の痛いところをつかれてしまいました。

◇働き過ぎの日本人。世間と比較することはできないかもしれないが、僧侶の世界はどうでしょうか。忙しいという事は仏法繁盛の証拠などと言わず、休むという事を真剣に考えて見る事も必要ではないでしょうか。

◇組内はベビーブーム。私も9月に3人目が生まれます。子等が失望する教団であってはならないと責任を感じます。(R・N)

一九九二年六月一日号

編集

空知南組基推委広報部

発行所

空知南組々長事務所